

音楽科

令和6年度 東大和市立第五中学校 授業改善推進プラン 教科名 音楽科 授業担当者 河野

音楽科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて

【思考力・判断力・表現力】

曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な改善策 （「主体的・対話的で深い学び」における）	手だての実施時期	年度末評価（2月）
第1学年	○思考力・判断力・表現力 聴いた音楽に対してどのような雰囲気を感じ取ることはできるが、その思いに至った理由として要素や要素同士の関連を知覚・感受することが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> 要素を表す言葉を書いたカードを提示し、語彙を増やしていく。 タブレットを活用し、ワークシートに感じ取った要素を記入させる。（ヒントカードの配布）要素に関するコメントを自由に入力し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞单元ごと 	
第2学年	○思考力・判断力・表現力 楽曲の創意工夫に対して思いや意図をもつことはできるが、表現にあらわすことが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> グループ練習において、ふりかえりを毎時行い、目標設定を行う。 端末で録画、録音をして客観的に自分の表現を聞き、改善していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 実技单元ごと 	
第3学年	○思考力・判断力・表現力 楽曲の創意工夫に対して思いや意図をもつことはできるが、その思いや意図が音や音楽として表現することが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートやDVD、端末を活用した音の視覚化を図る。家庭でも聴けるよう音源を配布する。 端末で録画、録音をして客観的に自分の表現を聞き、改善していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞单元ごと 実技单元ごと 	

■ICTを活用した授業における改善策

1年 タブレットで提出した課題やコメント内容の評価方法を検討する。

2年 毎時のふりかえりをタブレット上で行う。

3年 鑑賞教材の動画や音源素材を適したものを厳選し、配布する。